

平成30年度道徳年間指導計画

第1学年

	月日	主 題 名	内容項目	資 料 名	出典	時数	ね ら い	主題構成の理由	関連する 教育活動や体験活動	その他（他の教師との 連携、地域人材の活用）
1	4/12	個性をみがく	A-(3)	トマトとメロン	あすを生きる	1	本当の自分らしさを求めるために、まず何から始めようと思うか考える。	自己を見つめ、考え、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして意欲的な生き方を追求する。	学級開き	
2	4/19	生きる	D-(21)	あなたはすごい力で生まれてきた	あすを生きる	1	いまここにいる「いのち」の不思議を踏まえて、これからの生き方について考える。	命のかけがえのなさ、尊さを理解させ、自他の生命を大切に、充実した人生を送ろうとする心情を養う。	学級組織作り	
3	4/26	愛校心	C-(15)	修学旅行の見送り	道標	1	学校全体が一つの大きな目標に向かって動いていると感じた主人公の心の変化を通して、自分の学校の校風を考える。	先輩たちの長年の努力によって培われた校風を、在校生が継承しよりよい校風の樹立と発展に努める態度を育てる。	家庭訪問 中間テストに向けて	
4	5/10	節度ある生活	A-(2)	わたしの反抗期	あすを生きる	1	主人公の態度を参考にして、自分たちの日常生活を振り返る。	整理整頓を心がける心情を育て、節度を守り、進んでよりよい生活習慣を身につける態度を養う。	林間学校事前指導	
5	5/17	手を携えて	C-(12)	富士山を汚すのはだれか	あすを生きる	1	地域の清掃活動に参加したときのことを思い出して、清掃活動の意義を考える。	約束やきまりを重視し、自他への思いやりを大切にしてよりよい社会を実現しようとする意欲を高める。		
6	5/31	友達のあり方	B-(8)	プロレスごっこ	きらめき	1	心から信頼できる友達とは、どのようなことをいうのか考える。	友情の尊さを理解して、心から信頼できる友達を持ち、互いに励まし合い高めあおうとする心を育てる。		
7	6/7	心を開いて	B-(9)	先生に出会って始まった	あすを生きる	1	人間にとって幸福とはどんなことをいうのか考える。	相手を尊重し、考え方を理解し、相手の良さを謙虚に学ぶ広い心を身につけようとする態度を育てる。	いじめ防止強化週間	
8	6/14	郷土を愛する心	C-(16)	コウノトリの郷	心かがやく	1	コウノトリの里ができた経緯を知り、自然を守り、共存できる環境を作る大切さを考える。	地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、郷土を発展させる意欲を持つ	期末テストに向けて	
9	6/28	かけがえのない家族	C-(14)	家族	あすを生きる	1	自分と家族との関係を振り返り、家族とのつながり、関わり方について考える。	かけがえのない存在である家族の絆や父母の愛情に気づき、感謝と敬愛の念を深める心を育てる。	夏季総体 三者懇談に向けて	
10	7/5	理想の実現	A-(5)	文字を書くよるこび	道標	1	将来に向けて夢を実現するために、どうしたらよいのか考える。	理想とする生き方をめざして、自らの人生を切り拓いていこうとする態度を養う。		
11	7/12	礼儀	B-(7)	「ありがとう」を大切に	道標	1	普段、どの様なときに「ありがとう」の言葉を使っているか思い返す。	あいさつの意義を理解し、心を込めた温かいあいさつや対話をしようとする態度を育てる。	夏休み事前指導	
	8月			心かがやく			家に持ち帰って家族と一緒に読むことにより、兵庫ゆかりの人物や地域の特性などについて考えさせる。	夏休み		

	月日	主 題 名	内容項目	資 料 名	出典	時数	ね ら い	主題構成の理由	関連する教育活動や体験活動	その他（他の教師との連携、地域人材の活用）
12	9/6	集団生活の向上	C-(15)	むかで競走	あすを生きる	1	もう一度体育大会の練習の様子を思い出して、自分の学級について考えてみる。	自分が属する様々な集団の中での役割と責任を自覚し、集団生活の向上に努めようという態度を育てる。		
13	9/13	感謝の心	B-(6)	上靴	伊丹中学校共有教材	1	安易な考えを持たず、物のありがたみを感じ、自分の事を心から心配してくれる親の愛情に感謝の心を持って応える。	自分を支えてくれる人々の存在に気づかせ、感謝の気持ちを素直に表現しようとする態度を養う。	体育大会に向けて	
14	9/20	自然愛・畏敬の念	D-(20)	きれいな琵琶湖に	道標	1	美しい自然を守るために、ひとりひとりが何をしたらいいかを考える。	自然の美しさや神秘さに感動する豊かな心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。		
15	9/27	自主・責任	A-(1)	裏庭のでできごと	道標	1	誠実な行動がとれなかったために悩んだ経験を振り返り、自分自身を見つめ直してみる。	何が正しく何が誤りであるかを判断し、責任ある行動や誠実な生き方について考える態度を養う。		
16	10/4	思いやり	B-(6)	温かい人間愛の精神と思いやりの心を	私たちの道徳	1	謙虚に自分を見つめ、他人の言葉に耳を傾けることの大切さを知り、他を思いやる心情を養う。	自分だけの立場で考えず、他を尊重し、学ぶ心や謙虚な態度を育てたい。	中間テストに向けて	
17	10/18	平和を願って	C-(18)	義足をアフガニスタンへ	あすを生きる	1	私たちに必要とされる国際貢献の具体的な行動として、どのようなことが考えられるか。	世界の中の日本人としての自覚を持ち、お互いに同じ人間同士として助け合おうとする気持ちをはぐくむ。	文化発表会に向けて	
18	10/25	健全な異性観	B-(8)	アトラクション「同じ一人の人間として」	道標	1	異性に対する気持ちや接し方で、大切にしなければならぬことはどんなことか考える。	男女が互いに心を開き、相手の人格を尊重しながら理解しあい、思いやりの心を持つ態度を養う。		
19	11/1	生命の尊重	D-(19)	葉っぱのフレディ	伊丹中学校共有教材	1	生命の尊厳について深く考え、限りある命を尊重しようとする心情を深める。	自然を愛護し美しいものに感動する豊かな心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を養う。		
20	11/8	差別や偏見のない社会	C-(11)	「ちがいに種類があるの？」	あすを生きる	1	公正・公平な態度を身につけていくには、どんなことが大切か考える。	正義の心を重んじ、誰に対しても公正・公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める態度を育てる。	いじめ防止強化週間	
21	11/15	正義 公正 公平	C-(11)	私もいじめた一人なのに	中学生の道徳	1	正義を重んじるとともに、力を合わせて積極的によりよい集団を作り出す態度を養う。	自分の行動はたなげで、人の行動を批判しがちになるのが人間だ。公平に判断する力を自分の中に育ててほしい。	期末テストに向けて	
22	11/29	遵法の精神・公德心	C-(10)	なぜ、花をとるか	伊丹中学校共有教材	1	社会生活を営む上で「守るべき基本的なマナーやエチケット」について考える。	社会の一員であることを自覚し、秩序と規律ある社会を築く態度を育てる。	三者懇談に向けて	
23	12/6	職業の意義	C-(13)	母の仕事	ともだち	1	仕事とは、ひとりひとりの人生にとってどんな意味をもっているのか考える。	進路や職業について関心を持ち、働くことの尊さを理解し、公共の福祉に努めようとする態度を育てる。		

	月日	主 題 名	内容項目	資 料 名	出典	時数	ね ら い	主題構成の理由	関連する 教育活動や体験活動	その他（他の教師との 連携、地域人材の活用）
24	12/13	思いやり	B-(6)	ぼくのほうこそ 『「思いやり」って何 だろう?』	あす を 生 き る	1	「思いやり」を行動に表すとき、相手 に対してどんな気持ちがあればよい か。	温かい人間愛の精神を深 め、他の人の立場や存在を 尊重し、感謝と思いやりの 心を持つようにする。		
25	12/20	崇高な人生	D-(22)	銀色のシャープペンシ ル	道標	1	人は心の中にどんな強さを持っている のかを考える。	誰もが持っている弱さや醜 さを自覚し、その克服に努 めながら生きる喜びを見い だす心情を豊かにする。		
26	1/10	国を愛する心	C-(17)	さよなら、ホストファミ リリー	あす を 生 き る	1	日本人として自分の国を愛するという のは、どうすることだと思ふか考える。	国際社会に生きる日本人と しての自覚を持ち、自国の 文化や伝統を尊重し、国を 愛する心を養う。	阪神大震災追悼	
27	1/17	震災からの教訓	B-(8)	こころがひとつに	心か が や く	1	どうすれば一人一人が認め合い、支え 合える学級になるのかを話し合わせ、 よりよい学級づくりに前向きに取り組 もうとする態度を育てる。	この資料に負けないクラス を作っていく上で、具体的 に一人一人が何をしていけ ばよいのか考えさせる		
28	1/24	近くにいた友	B-(8)	近くにいた友	あす を 生 き る	1	本当の友情、本当の友とは自分にとっ てどんな人をいうのか考える。	互いに励まし合い、高めあ いながら協力することを惜 しまない関係を築こうとす る態度を養う。		
29	1/31	命あるもの	D-(19)	私の愛した犬たち	あす を 生 き る	1	身近な生き物たちと私たちのつながり を通して、命の大切さについて考える。	命の尊厳と、生命あるもの が互いに助け合って生きて いることを理解し感謝する 心を育てる。		
30	2/7	やりぬく心	A-(4)	無口なおじいさんベッ ポ	あす を 生 き る	1	目標実現に向かって着実にやりぬくた めに大切なことは、どんなことか考 える。	より高い目標の実現に向け て、継続して積み重ねる態 度の大切さを理解し、着実 に実行する意欲を養う。		
31	2/14	人類愛	C-(18)	日本人の自覚をもち、 世界に貢献する	私 た ち の 道	1	自国だけでなく、他の国や地域の文化 を理解、尊重し、どの国や地域の人 に対しても公正・公平に接することの 大切さを感じさせたい。	国を越えた交流が加速し、 相互に依存する関係が強 くなってきている。国際協 調の大切さを認識させたい。		
32	2/21	理想の実現	A-(5)	留さんのポギー	心か が や く	1	自分の理想を持ち、それに向けてどん な生き方や考え方がよいのか考える。	毎日の生活の中で、どんな 行動をとることが自分に誇 りを持つことにもつなが るか気づかせたい。	学年末テストに向けて	
33	2/28	思いやり	B-(6)	ひとすじの道	心か が や く	1	『死』を選ばざるをえなかった女性た ちに、生きる希望をよみがえらせた姿 から、弱い立場にいる人に対しての思 いやりの気持ちを持たせる。	弱い立場にいる人に対し て、自分ができていること を考え、行動に移す姿勢を 育てたい。	卒業式練習について	
34	3/7	職業の意義	C-(13)	役に立つことができる かな	あす を 生 き る	1	自己の進路や職業について関心をも ち働くことの尊さを理解し、公共の福祉 に努めようとする	トライやるウィークに向 けて、自分の進路や特性を 考え、積極的に参加できる 土台を作る		
35	3/14	社会秩序と規律	C-(10)	法やきまりを守り、社 会で共に生きる	私 た ち の 道	1	法やきまりの意義を理解し、互いに権 利を尊重し、安全で安心して暮らせる 社会を実現するために自分のしなければ ならない役割を考えさせたい。	規則を守ることがよりよ い生活に結びつくことを認 識させたい。	一年生を振り返って 春休み事前指導 修了式	